



道守かごしま通信



平成28年1月 第22号

道守かごしま座談会を開催しました。平成28年1月28日(木)15時から17時

道守かごしま会議では、毎年「道守かごしま座談会」を開催しておりますが、今年度の座談会は、平成28年度の道守九州会議交流会「みちづくし」が鹿児島県に引き継がれたことから、「平成28年度「みちづくし」に向けて」と題しまして開催しました。

平成28年度に鹿児島県で開催される「みちづくし」は九州各県の道守会員をどのような内容でお迎えするのか、まだ決まっておりません。今後、会議内容を検討する上で「みちづくし」がよりよいものとなるように、会員の皆様に座談会として集まっていただき、グループワーキング形式にてご意見をお聞きました。



主催者挨拶
実行委員長
田島代表世話人



道守かごしま座談会
～平成28年度「みちづくし」に向けて～



あいさつ
道守九州会議 副代表世話人
森 将彦 氏

参加者は会員45名、行政関係25名、計70名でした。参加者全員が9つのテーブルに別れて自由な意見交換をしていただきました。

テーマや講演について、現地体験学習会の場所、地元色をどのように出すか等々、会員の皆様の熱心な意見で模造紙が色とりどりの付箋紙やマジックで埋まりました。

なお、座談会後の懇親会でも会員、行政担当者と様々な意見交換が行われ実りある座談会となりました。



ワークショップ
風景



グループ毎に内容発表



～座談会は「一般社団法人九州地域づくり協会」の支援を受けて開催しています。～